

<報道資料>

2024年4月18日

PR67-A04

マツダ株式会社「MAZDA SPIRIT RACING」へ 再生カーボンを使用した部品を供給



4月20日スポーツランド SUGO（仙台）で発表予定の新デザイン車両イメージ

自動車部品メーカーの株式会社モルテン（本社：広島市西区、代表取締役社長：民秋清史）は「ENEOS スーパー耐久シリーズ 2024 Empowered by BRIDGESTONE」に参戦予定のマツダ株式会社のレースチーム「MAZDA SPIRIT RACING」（代表：前田育男）に部品供給し、カーボンニュートラルに向けた実証実験のサポートを行います。

今回、部品供給することが決まったのは、モルテンとマツダで共同開発を行ったフロントロアアームブッシュ(前側・後側)、リアアクスルブッシュ、フロントスタビライザーブッシュの4種類で、「MAZDA SPIRIT RACING」の競技車両「MAZDA SPIRIT RACING MAZDA3 Bio concept 55号車」に搭載されます。

フロントロアアームブッシュについては、ゴムに混ぜるカーボンに再生カーボンを採用することで、バージンカーボン※1生成に比べて再生カーボン※2生成時のCO2排出量は約1/4になり、環境負荷低減に貢献しています。

モルテンの自動車部品が「MAZDA SPIRIT RACING」の競技車両に部品供給を行うのは昨年に次ぎ、2シーズン目、再生カーボンを使用した部品は昨年より実践での走行テストを重ね、今シーズンより正式に採用いたします。

今後もモルテンとマツダは、カーボンニュートラルに関する取り組みを進めてまいります。

※1 バージンカーボン：石油やガスを不完全燃焼させてカーボンを精製。石油の掘削、原油の精製、不完全燃焼させるプロセスでCO2を排出している。

※2 再生カーボン：主に廃タイヤを熱分解させてカーボンを精製。熱分解はバージンカーボンの不完全燃焼プロセスよりCO2排出量が少ない。

MAZDA SPIRIT RACING 代表 前田 育男 氏 コメント

モルテン様には広島地元企業として長きにわたり、マツダのクルマ造りを支えてきていただいています。この度はスーパー耐久レースにおける、「将来に向けたカーボンニュートラルへの挑戦」、「人を育て、技術を鍛える」というマツダの取り組みに共感くださり、レースを通じた次世代シャシー部品の開発にご協力いただいたこと、大変感謝しています。これからも“走る喜び”を体現したクルマ造りに共に挑んでいきたいと思えます。



株式会社モルテン 代表取締役社長 最高経営責任者 民秋 清史 コメント

1958年の創業以来、マツダ様とお取引させていただいており、昨年に続き今シーズンもスーパー耐久レースという舞台にMAZDA SPIRIT RACING様と共に挑むことができることは大変光栄です。我々が提供する各種部品はレースという過酷な状況下で耐久性とコーナリング性能を高めるだけではなく、カーボンニュートラルというテーマで環境に配慮した未来の車づくりへの貢献を目指します。今後も自動車の楽しさと機能性を追究し、お客様の要求を形にする部品づくりに総力を挙げて邁進してまいります。



■ 提供部品詳細

・フロントロアアームブッシュ前側

形状は従来品そのまま、材料硬度を上げて、信頼性を維持しつつ剛性を大幅に高めることで、レース中の高速域、高G域での高い操安性を発揮するように開発しました。また、再生カーボンを採用しており、バージンカーボン生成に比べて再生カーボン生成時のCO2排出量は約1/4になります。



・フロントロアアームブッシュ後側

従来品よりも材料硬度を上げてレース中の高速域、高G域での高い操安性を発揮するように開発しました。再生カーボンを採用しており、バージンカーボン生成に比べて再生カーボン生成時のCO2排出量は約1/4になります。



・リアアクスルブッシュ

レース車両の車高を下げたため、材料硬度を上げ、形状も変更しています。今後第3戦以降で再生カーボンを使用した部品の装着を進めていく予定です。



・フロントスタビライザーブッシュ

形状は従来品そのまま、材料硬度を下げて、従来品特性比約1/2倍に柔らかくして、スタビライザーを動きやすくするよう調整しました。ブッシュ強化分のロール不足を補うため、ゴム硬度を低くしました。今後第3戦以降で再生カーボンを使用した部品の装着を進めていく予定です。



■ MAZDA SPIRIT RACING MAZDA3 Bio concept (55号車) について

ST-Qクラスに参戦する「MAZDA SPIRIT RACING MAZDA3 Bio concept (55号車)」は、カーボンニュートラルの次世代バイオディーゼル燃料の普及に向けて実証実験を進めるための車両です。2023年シーズンに引き続き、2024年シーズンも100%次世代バイオディーゼル燃料を使用します。組成の異なる燃料での実証実験を行うことで、次世代バイオディーゼル燃料の普及の可能性を広げてまいります。

監督：木田努

ドライバー：井尻薫、関豊（以上、プロレーシングドライバー）、前田育男、寺川和紘（以上、社内ドライバー）、阪口良平、堤優威（以上、プロレーシングドライバー：第2戦のみ参戦）

2024年 ENEOS スーパー耐久シリーズ2024 Empowered by BRIDGESTONE レース開催予定

	開催日程	開催場所
テスト	3月31日	スポーツランドSUGO
Rd.1	4月20日～21日	スポーツランドSUGO
Rd.2	5月24日～26日	富士スピードウェイ
Rd.3	7月27日～28日	オートポリス
Rd.4	9月7日～8日	モビリティリゾートもてぎ
Rd.5	9月28日～29日	鈴鹿サーキット
Rd.6	10月26日～27日	岡山国際サーキット
Rd.7	11月16日～17日	富士スピードウェイ

※1

※1・・・ST-Qクラスのレースは行われず予定なので、55号車は不参加

■ MAZDA SPIRIT RACING について

MAZDA SPIRIT RACING は、モータースポーツに係るマツダのサブブランド。2021年からスーパー耐久シリーズ、ST-Qクラスに参戦を開始。「共挑」をキーワードに企業数社で連携し、量産エンジンとカーボンニュートラル燃料の適合性、それをレーシングスピードで走らせる際の燃焼技術の開発など、カーボンニュートラル時代のモータースポーツの発展を目指した活動を行っています。



MAZDA
SPIRIT
RACING



MAZDA SPIRIT RACING 紹介ページ

■モルテン自動車部品事業について

自動車の楽しさと機能性を追究し、お客様の要求を形にする“Fun and Functional”をブランドステートメントとして掲げ、音、振動、流れを制御する技術を軸に開発を進め、ゴム・樹脂を主材料とする製品を供給しています。現在は日本、アメリカ、メキシコ、タイ、中国、ベトナムに拠点を置き、グローバル市場で高い評価をいただいております。

■モルテンについて

中空体技術とゴムと樹脂の加工技術をコア技術に持つモルテンは、1958年の創業年より競技用ボールを中心としたスポーツ用品と自動車部品の製造と販売を行ってきました。1991年に医療・福祉分野に進出、さらに2020年秋にマリン・産業用品が4つ目の事業本部としてスタートし、それぞれの分野で世の中をより良い場所にするためのモノづくりを進めています。

詳細は、弊社ウェブサイトを参照ください。 URL : <https://www.molten.co.jp/>

お問い合わせ先

株式会社モルテン 広報室 担当：中森・瀧澤
〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目10-97-21
TEL: 082-292-1247 E-MAIL: molten_pr@molten.co.jp